

# 大松

至誠 剛健 協同

香美町立香住小学校 学校だより  
(令和3年12月6日号) No. 32



## 香住小学校の授業風景【紙上授業参観⑬】

香住小学校の授業風景【紙上授業参観⑬】です。いろいろな取組をしています。

### ① NHK「メディアリテラシー教室」



11月18日(木)、5年生がNHKの「メディアリテラシー教室」に参加しました。東京都練馬区、静岡県静岡市、鳥取県八頭町の小学生とオンラインで交流し、メディアの特徴やメディアとの関わり方について活発に意見を出し合いました。

### ② 図書ボランティアの皆様による読み聞かせ

11月30日(火)の朝、図書ボランティアの皆様により読み聞かせをしていただきました。コロナ禍によりこの取組を自粛してきましたので、たいへん久しぶりのこととなります。今回は、まず2年生と3年生がお世話になりました。



### ③ 自動車工場をオンラインで見学(かがやき学級1・2)



11月30日(火)、某大手自動車会社が行っているリモート授業を、かがやき学級の児童全員が受講しました。クルマづくりの工程をオンラインで見学させていただくとともに、丁寧に分かりやすい説明をしていただきました。

## 修学旅行 香住小学校HPもご覧ください

11月26日(金)、6年生が修学旅行で淡路島を訪れました。朝、香住小学校を出発する頃には小雨が降っていましたが、和田山付近で青空が顔を覗かせはじめ、生野峠を超えた頃には完全に真っ青な空に変わりました。その後、淡路サービスエリアで最初の記念撮影をしたのですが、青空があまりにも眩しすぎて目を開けているのがたいへんくらいでした。同じ兵庫県でありながらもこれほどまでに天候が違うものかと思った児童も多いのではないのでしょうか。みんな元気で過ごし、思い出に残る良い旅になりました。



### ① 北淡震災記念公園

阪神・淡路大震災の際に現れた野島断層付近を震災記念公園として整備した施設です。まずは、施設長様より地震発生当時の過酷な状況やその後の地元消防団等の活躍ぶりなどについてお話を聞かせていただいた後、野島断層をはじめ各種震災関連資料などをじっくりと見学してまわりました。施設内には震度7の体験コーナーもあり、地震の恐ろしさを体感しました。熱心にメモをとりながら施設内を見学する児童が多かったです。



<昼食> 廃校になった旧野島小学校の校舎を改築した「のじまスコラ」でイタリア料理を味わいました。

### ② 淡路ワールドパーク ONOKORO (オノコロ)

淡路市にあるテーマパーク「淡路ワールドパーク ONOKORO (オノコロ)」で思い切り遊びました。施設内には、「メリーゴーランド」「観覧車」などの屋外施設に加えて、「雪女～マイナス20℃の世界～」などの屋内施設もあり、あちこちで子どもたちの楽しそうな歓声があがっていました。遊んだ後は、家族のためにお土産を購入する子どもたち。特に、淡路名産のたまねぎを購入しようと長い列をつくる子どもたちの姿が印象に残りました。



## 松葉ガニ初せり紀行②

時計の針が刻一刻と定刻に近づいていく。せりに集まっている人々も何度も何度も時計に目をやっている。午後12時58分、「まあ(もう)、やってもええんちゃうか(よいのではないか)?」「いや、まだだで(まだだよ)」などという但馬なまりの小声の会話がどこからか私の耳に届く。やはり、きまりはきまりだ。せりというものはきちんと定刻に始まるものようだ。そして、ついに午後1時00分。せり人の方が「カラーン、カラーン、カラーン、カラーン、カラーン・・・」と鐘を勢いよく鳴らした。いよいよ待ちに待った松葉ガニのせりの始まりだ。私にとって生涯初めてのせりの見学。ドキドキしてなんだか落ち着かない。鐘のあと、せり人の方は、集まった仲買人の方々に前に丁寧にあいさつをされた。「今シーズンも本日より始まりました。3月までよろしくお願ひします!」そして、仲買人の方々もそれに合わせて一斉に「お願ひします!」と礼。こうやって松葉ガニのシーズンというものは幕を開けるのか。山育ちの私にとって、港で見るものすべてが勉強だ。「カラーン、カラーン、カラーン、カラーン、カラーン」もう一度大きな鐘の音が鳴らされた後、予定どおり松葉ガニのせりが始まった。<つづく>

